

令和7年8月吉日

各都道府県日本拳法連盟
代表者（事務局）様

（一社）日本拳法競技連盟
会 長 茂野直久
大会実行委員長 岩井成浩
（公印 略）

第23回 全国都道府県対抗日本拳法大会 結果報告と御礼

謹啓

酷暑の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、今年度の大会は、8月3日、連日の熱中症警戒アラートが発令される中、名古屋千種スポーツセンターにて214名の選手が集い、開会式では、ご多忙の中で大村秀章 愛知県知事様の臨席が叶い、ご祝辞を賜ることが出来ました。我々は、この全国都道府県対抗日本拳法大会を国民スポーツ大会の正式競技採用の試金石となる大会と認識しております。

我が日本拳法は、等しく澤山宗海宗家の教えのもとで鍛錬を重ねてきた修法者により日本各地区で発展し、（公財）日本スポーツ協会加盟に続き、国民スポーツ大会の正式競技となるように、全国の各県連盟が県スポーツ協会への加盟を活発に進めています。

第23回大会では、新たに栃木県から成年男子・女子の部への参加が叶いました。全国の19都道府県から成年・少年の男女の部4クラスで団体戦が執り行われました。出場した選手は、日頃の練習成果を出すべく白熱した非常に見応えある試合が繰り広げられました。

これ偏に、各地区での指導者の頑張りや連盟役員の皆様のご協力の賜物と大会関係者一同、衷心より深く感謝を申し上げます。入賞致しました選手諸君の健闘を讃え、別添資料の通り大会成績・記録を報告致します。

謹白